

関西地区 海運基礎講座のご案内

2018年度予定および2017年度実績



2018年8月

一般社団法人 日本海運集会所
セミナーグループ

- 注
- ・セミナー会場は、特別な記載がない限り、神戸銀行倶楽部の会議室です。
 - ・各講座の定員は40名です。
 - ・講師、内容等は変更になる場合があります。

記号について

- ★ 入門・初級 → 新人および実務経験1年程度向き
- ★★ 初・中級 → 実務経験1～3年程度向き
- ★★★ 中級以上 → 実務経験3～5年程度向き

改 前回より内容、講座名、回数等の変更あり

関西地区 海運基礎講座 もくじ

NO	テーマ	レベル	2018年度開催予定日	ページ
1	新人社員研修(1日)	入門・初級	5月14日	5
2	[新]英文契約書の基礎知識(1日)	初・中級	5月31日	6
3	船の技術知識あれこれ	入門・初級	7月6日→9月21日	8
4	定期傭船契約(連続2日間)	初・中級	9月6日、7日	9
5	P&I保険の基礎	入門・初級	10月5日	10
6	[改]船舶保険 入門 ※旧 実践 船舶保険	入門・初級	11月9日	11
7	内航海運概論 ※旧 内航海運	入門・初級	1月頃	12
8	入門 会計と海運業	入門・初級	3月頃	14
9	貿易実務基礎	入門・初級	未定	15
	MEMO			16

※2018年度の受講料(会員)は、90分5千円(税別)です。
非会員価格は、会員の5割増となります。

【関西地区】海運基礎講座 1 「新人社員研修(1日)」

船で世界の荷物を運ぶ 海運の基礎を学ぶ

今年度 実施日	5月14日(月曜日) 10:30~17:00	★
--------------------	---------------------------	---

昨年度実施状況

日 時	5月9日(火曜日) 10:30~17:00(講義終了後、懇親会につき18:30頃まで)	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:21,000円(税別) ※資料代、懇親会費含む	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門・初級 新入社員、中途入社社員	
概 要	本講座は海運業の全体像を把握し、船舶やその運航に関する基礎知識の習得を目的とし、午前は海運マンの基礎的な知識を、午後は疑似航海のストーリーをもとに商船の運航の基礎を学びます。 また、参加者の交流の場として講座終了後、懇親会を開催します。ぜひご参加ください。	
内 容	第一部 10:30~ 12:00	『海運ビジネスの基礎』 1. 我が国の海事クラスター (1) クラスターの構成者 (2) 構成者の紹介 2. 海運ビジネスの仕組み (1) 運航者と船主 (2) 運賃と傭船料 (3) 船舶採算の基礎 3. 海運の事業部門 (1) コンテナ事業 (2) ドライバルク事業 (3) 石油・ガス運搬事業 (4) その他 4. 海運を取り巻く現状 (1) 船舶の大型化 (2) 海運市況 (3) 海運の将来
	講 師	㈱商船三井 ドライバルク営業統括室長 星野 淳 氏
	第二部 13:30~ 17:00	『商船の運航・基礎編』 ・海上貨物輸送の現状(日本海運と便宜置籍船、船員リソース) ・船の諸元(長さ、幅、深さ、喫水、トン数、速度、操縦性能) ・航海実務(入出港、大洋航海、航海計画、荷役、航海計器、当直体制、パナマ運河、スエズ運河) ・船舶管理 ・安全運航管理(海難事故、海賊対策、ISMコード) ・商船の環境対策(燃費・CO2排出) ・その他、船の現状(船内生活、通信、健康管理)
	講 師	㈱日本海洋科学 代表取締役社長 関根 博 氏
第三部 17:00~ 18:30	『懇親会』 ・異業種の方とお話できる場でもあります。積極的にご参加ください。	

【関西地区】海運基礎講座 2 「英文契約書の基礎知識」

契約交渉のポイントと契約書作成のワークショップ

今年度 実施日	5月31日(木曜日) 10:30～17:00	★★
--------------------	---------------------------	----

2018年度新規講座		
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:22,500円(税別) ※資料代費含む	
定 員	40名(JSE会員優先／先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	初・中級	
講 師	JSE会員:15,000円(税別) JSE非会員:22,500円(税別) ※資料代含む	
略 歴	神戸大学法学部卒業後、住友商事株式会社に入社。パリやロンドン駐在時には、主に化学品の貿易取引に携わる。今日まで、欧米・中国・アジア・アフリカ・中近東など世界80カ国以上を国際取引にて歴訪した経験を持つ。現在、中矢一虎法務事務所の代表を務め、国際契約書の相談や作成を行う司法書士及び行政書士であり、日本国内の企業契約法務や個人の相続・遺言・信託など幅広い法律業務を多数こなしている。大阪市立大学商学部講師、各種団体が主催する講演会・研修会の講師としても幅広く活躍している。	
著 書	『貿易実務の基本と三国間貿易完全解説』(中央経済社)他多数	
概 要	本講座は、国際取引の法的枠組みの基礎と実務上のポイントの習得を目的としています。 まず、輸出入の流れを把握し、貿易条件とインコタームズ2010や英文契約書における特殊な用語の解釈の仕方を学習します。 また、演習として、輸出の場合と輸入の場合それぞれの事例を参考にしながら、契約書の作成に取り組みます。	
内 容	1	契約交渉の流れ
	2	契約交渉の基本五条件 1.商品及び品質条件 2.価格条件 3.数量及び梱包条件 4.支払条件 5.船積条件
	3	貿易条件とインコタームズ【インコタームズ2010 1. 貿易条件 (1)費用の範囲 (2)危険の範囲 (3)世界の貿易条件解釈基準 2. インコタームズ (1)インコタームズの誕生 (2)インコタームズ2010 (3)インコタームズ2010 の主要三規則 (4)インコタームズ2010 の実務上の注意
	4	入門演習～簡単な(スポット)輸出契約書の作成～ 1. 定型的(スポット)輸出契約書について 2. 売契約書の作成

内 容	5	<p>英文契約書の基礎</p> <p>1. 英文契約書を攻略する</p> <p>2. 輸出契約書</p> <p>(1) 表題と前文</p> <p>(2) 目的</p> <p>(3) リードタイム</p> <p>(4) 所有権</p> <p>(5) クレーム</p> <p>(6) 仲裁</p> <p>(7) 不可抗力</p> <p>(8) 準拠法</p> <p>(9) 適用言語</p> <p>(10) 後文・署名欄</p> <p>(参考) 英文契約書の重要ポイントをつかむ(重要な木を見る)《英文契約書の特殊用語》</p> <p>3. 輸入契約書</p>
	6	<p>入門事例研究及び演習</p> <p>1. 輸出契約</p> <p>(1) 事例概要</p> <p>(2) 輸出契約のポイント</p> <p>(3) 特質</p> <p>(4) 演習</p> <p>2. 輸入契約</p> <p>(1) 事例概要</p> <p>(2) 輸入契約のポイント</p> <p>(3) 特質</p> <p>(4) 演習</p>
	7	<p>演習～商品輸入契約書の作成～</p>

【関西地区】海運基礎講座 3 「船の技術知識あれこれ」

船のことがよく分かる！知っていた方が得な知識

今年度 予定	9月21日(金曜日) [悪天候のため中止した7月6日(金曜日)分] 13:30~17:00	★
-------------------	--------------------------------------------------	---

昨年度実施状況

日時	2017年7月21日(金曜日) 13:30~17:00
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
レベル 対象	入門・初級 若手社員、自身の知識整理・再確認したい中堅の方
講師	MOLシップテック 相談役 横田 健二 氏
略歴	1977年東京大学工学部船舶工学科卒業。同年大阪商船三井船舶(株)(現(株)商船三井)入社。工務部にて新造船設計、新造船監督、保船等の業務に従事。 1994年技術部設計チーム課長、1996年技術部LNG船プロジェクトチーム課長、1998年技術部副部長、2000年LNG船管理部副部長、2002年技術部副部長、2005年技術部長、2007年執行役員、2009年常務執行役員、を経て2012年(株)MOLシップテック代表取締役社長、2017年より現職。
概要	本講座では、船の基礎知識として、船の定義、主要目や構造の説明、推進性能・燃費、さらに造船・修繕・保守にわたる事柄まで幅広く講義します。 また、充実した資料を参照しながら様々な技術用語もできるだけ解説します。海運・造船に関わって間もない若手社員やもう一度知識を整理して理解を深めたい中堅の方々を対象とした、体系的に技術知識を得るために最適な講座です。
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・造船・海運でよく使われる単位 ・主要金属、液体、気体の比重と物性 ・船とは(船の定義、船の分類) ・船型(1.バルカー、2.タンカー・プロダクト船、3.コンテナ船、4.各船種の構造) ・主要目(1.主要寸法、2.トン数、3.船籍船級検査規則、4.主機関、5.主要補機) ・性能・燃費(1.推進性能、2.燃費) ・復元性能(GM) ・海上試運転 ・造船契約(造船契約と関係者) ・建造工程 ・船費 ・検査・修繕 ・塗装(防錆塗料、防汚塗料) ・係船設備 ・造船・海運に関わる人

【関西地区】海運基礎講座 4 「定期傭船契約(連続2日間)」

定期傭船契約の基礎を学び現場で生かす

今年度 予定	9月6日(木)、7日(金) 13:30~17:00	★★
-------------------	------------------------------	----

昨年度実施状況

日時	2017年9月4日(月)、5日(火) 13:30~17:00	
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:20,000円(税別) JSE非会員:28,000円(税別) ※資料代含む	
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対象	初・中級 トラブル対応力向上のために、定期傭船契約の基本構造を学びたい方	
講師	日本海運集会所 仲裁グループ マネージャー 一戸康佑 日本海運集会所 仲裁グループ 松下 千紗	
概要	<p>本講座は、代表的な定期傭船書式であるNYPEシリーズの第8条に絡む諸論点(用船者の指図、用船料の支払い、Off Hire、船の堪航性等)の解説を通じて定期傭船契約の基本構造の理解を深めることをねらいとしております。</p> <p>断片的な知識はあるが定期傭船契約の本質を理解したい、日頃感じている定期傭船契約に関わる疑問を解消したいという方は振るってご参加下さい。</p>	
内容	9月4日 (月)	第一部 13:30~15:00 指図と補償、荷役、B/Lの署名、安全港、戦争・海賊条項
		第二部 15:10~16:40 傭船期間、傭船料の支払い、引き揚げ、義務違反
	9月5日 (火)	第三部 13:30~15:00 Off-hire、Lien
		第四部 15:10~16:40 USCOGSA、堪航性、Maintenance、免責、仲裁 質疑応答 16:40~17:00

【関西地区】海運基礎講座 5 「P&I保険の基礎」

航海の安心と安全を担保する保険講座

今年度 予定	10月5日(金曜日) 13:30~17:00	★
-------------------	---------------------------	---

昨年度実施状況

日時	2017年11月17日(金曜日) 13:30~17:00	
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む	
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対象	入門・初級	
講師	1	日本船主責任相互保険組合 神戸支部 契約グループグループリーダー 岡林 慎二郎 氏
	2	日本船主責任相互保険組合 神戸支部 損害調査グループグループリーダー 木村 信二 氏
概要	<p>P&I保険とは、船の運航にともなって生じる船員の事故(疾病・死傷)や船舶の事故が損害を与えた第三者に対する船主や船舶運航者の賠償責任の保険です。</p> <p>前半は、P&I保険の基本を学び、後半は、財物損害と油濁損害のそれぞれにおける制度と事故対応について実務に沿って解説いたします。</p>	
内容	1	P&I保険の概要 ・P&I保険とは？ ・P&I保険の歴史 ・P&I保険でてん補されるリスク
	2	「財物損害」 ・P&I保険でのてん補範囲 ・物損事故での注意点 ・船主責任制限制度 「油濁損害」 ・典型的な油濁事故 ・P&I保険でのてん補範囲 ・大規模油濁事故の歴史と油濁補償制度 ・油濁事故処理の実務

【関西地区】海運基礎講座 6 「船舶保険 入門」		改
船舶損害のリスクを補填する保険の基礎知識		
今年度 予定	11月9日(金曜日) 13:30~17:00	★

昨年度実施状況

日 時	2017年6月15日(水曜日) 13:30~17:00	
場 所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む	
定 員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対 象	入門・初級	
講 師	東京海上日動火災保険 コマーシャル損害部 関西海損サービス課 課長代理 井口 貴仁 氏	
略 歴	2006年入社後、自動車事故の損害サービス担当を経て、本店・コマーシャル損害部船舶グループおよび現職にて船舶保険の損害査定(事故対応)の業務に従事。	
概 要	本講座では、船舶保険の基礎を学ぼうとする方々を対象に、各種船舶保険の内容、保険金支払いの対象となる事故および損害、事故発生時の対応・注意点等、船舶保険について押さえておくべきポイントを講義いたします。	
内 容	1	船舶保険の基礎知識
	2	海難発生時の対応:修繕、衝突、全損、救助、共同海損

【関西地区】海運基礎講座 7 「内航海運」

日本の産業と国民生活を支える輸送システム

今年度 予定	1月頃 13:30～17:00	★
-------------------	--------------------	---

昨年度実施状況

日時	2018年1月19日(金曜日) 13:30～16:45(13:00から受付開始)
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。
レベル 対象	入門・初級
講師	流通科学大学 商学部 教授 森 隆行 氏
略歴	1975年大阪市立大学商学部卒業、大阪商船三井船舶株式会社(現・株式会社商船三井)入社。1990年大阪支店輸出部輸出2課長。 1992年広報室広報課長。1994年営業調査室課長。 1996年AMT freight GmbH(出向)社長。2001年丸和運輸機関(出向)海外事業本部長。2004年株式会社商船三井営業調査室主任研究員。 2006年商船三井退職、流通科学大学商学部教授。神戸大学海事科学研究科客員教授。
著書	『新訂・外航海運概論』(成山堂書店) 『物流の視点からみたASEAN市場 東南アジアの経済発展と物流』(カナリアコミュニケーションズ) 『神戸港昭和の記憶 仕事×ひと×街』(のじぎく文庫) 共著『内航海運』(晃洋書房) 『コールドチェーン』(晃洋書房) 『神戸客船ものがたり』(神戸新聞総合出版センター) ほか
概要	内航海運は、国内物流の約4割を担い、鉄鋼、石油、セメント等産業基礎物資の約8割の輸送を担っています。 震災復興、東京五輪開催等、当面の日本の課題に取り組む上でも、また、その後日本経済が一定規模を維持していく上でも重要な未来のある産業です。 本講座では、外航海運との比較により内航海運の特徴を認識した上で、克服すべき問題点を洗い出し、より競争力のある、魅力のある内航海運業となるための方策を検討いたします。 前半は、内航海運の概要や重要性を学び、後半は、内航海運の抱える課題とその取り組みについて解説いたします。内航業界の次世代を担う若手社員や内航との関わりが強い物流業界の新人の方にお勧めです。

内 容	前半	内航海運の現状とその役割 1.内航海運の役割とその重要性 2.内航海運の概要 3.内航海運と外航海運の違い －戦後の異なる発展過程 4.内航海運の市場構造(ピラミッド構造、オーナーとオペレーター) 5.オーナー業務とオペレーター業務、船舶管理会社の業務
	後半	内航海運の抱える課題と課題解消への取り組み 1.内航海運の課題 (1)船員・船舶の高齢化 (2)船員不足 (3)ピラミッド型の市場構造 (4)グループ化と船舶管理会社 (5)フィーダー輸送とモーダルシフト (6)暫定措置事業 2.内航海運の課題解消への取り組み (1)船員育成・確保にむけての取り組み (2)カボタージュと外国人船員 (3)船舶管理会社の活用 (4)暫定措置事業終了後の内航海運の姿 (5)内航海運の期待される新たな展開

【関西地区】海運基礎講座 8 「入門 会計と海運業」

海運特有の会計基礎を学ぶ

今年度 予定	3月頃 13:30～17:00	★
-------------------	--------------------	---

昨年度実施状況

日時	2018年3月19日(月曜日) 13:30～17:00(13:00から受付開始)	
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む	
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
講師	公認会計士 高井 大基 氏 (新日本有限責任監査法人 大阪事務所 シニアマネージャー) 公認会計士 北出 旭彦 氏 (新日本有限責任監査法人 大阪事務所 マネージャー)	
概要	本講座は、まず海運業特有の収支や取引の流れを概観した上で、それらの会計処理を具体例を使い説明いたします。次に、海外置籍を伴う船舶の取得や維持、船舶の税務等の船舶に関わる財務会計のポイントを解説いたします。 経理部門に入り経験の浅い方、営業や船舶管理部門で会計知識の必要な方などにお薦めです。	
内容	前半	ビジネスの理解と会計上の特徴、財務諸表の開示、海運業収益
	後半	船舶にかかる論点(仕組船会社、償却、修繕、税務)

【関西地区】海運基礎講座 「貿易実務基礎」

貿易の一連の流れと基本を学び、理解を深める

今年度 予定	未定	★
-------------------	----	---

昨年度実施状況

日時	2017年10月6日(金曜日) 13:30～17:00	
場所	神戸銀行倶楽部 兵庫県神戸市中央区江戸町91-1 TEL 078-331-2766	
受講料	JSE会員:10,000円(税別) JSE非会員:14,000円(税別) ※資料代含む	
定員	40名(JSE会員優先/先着順) ※定員になり次第締め切らせていただきます。	
レベル 対象	入門・初級 新入社員、中途入社社員で、実務の基本的なことを学習したい方。	
講師	アースリンク 貿易アドバイザー 半沢 とも子 氏	
略歴	大学卒業後、外資系貿易商社の船舶事業部不定期船部オフィス及び港にて、船舶代理店業務に携わる。その後人材業界において営業及びマネジメント業務に携わる一方で、新入社員向け研修や派遣社員向け研修等を数多く手がける。 現在、人材派遣会社、商社、地方公共機関、その他企業等で貿易実務講座を中心に講演を行い、その丁寧でわかりやすい講義には定評がある。 講師業のかたわら、アースリンクにおいて、貿易アドバイザーとして企業の海外展開のコンサルタント業務にも携わっている。	
概要	海運、港運、フォワーダー業務においても貿易取引実務の知識は業務の基本であり不可欠な要素です。リクエストの多いインコタームズにも焦点を当て、貨物や書類の流れ、貿易取引条件など、輸出入業務の一般的な貿易実務についての基礎を学びます。 実務に精通した講師より、貿易や輸出入業務の流れの全体像をつかめるよう、重要なポイントに絞って解説します。	
内容	1	貿易取引の流れ ・国内取引と貿易取引との相違点 ・貿易取引の流れ(L/C取引) ・貿易取引の主要書類 ・荷為替手形による決済 (休憩)
	2	インコタームズ ・インコタームズとは ・費用負担の範囲と貨物の危険負担の範囲 ・インコタームズ2010の11条件 ・輸送形態に適したインコタームズ (休憩)
	3	輸出の実務 ・輸出実務の流れ ・輸出通関のしくみ ・輸出の法規制 ・コンテナ船への船積み
	4	輸入の実務 ・輸入通関の流れ ・輸入の法規制 ・関税制度 ・コンテナ船の貨物引き取り

Memo

※各講座の日程や詳細については、関係各位に【JSEメール通信】にて配信しています。
毎月16日前後に、翌月に開催する全ての講座・セミナーの概要をお知らせし、
また、各講座の開催日の3週間前に申込みフォームを添えて詳細をご案内しています。
配信をご希望の方は、project@jseinc.org 宛てにメールにて以下をお送りください。

1. 会社・法人名
2. 部署名
3. 役職名
4. 氏名(ふりがな)
5. メールアドレス

(注)個人アドレスは上記1～5を、グループアドレスは1, 2及び5をご記載ください。
複数のアドレスへの配信も承ります。

(お問い合わせ先)

一般社団法人 日本海運集会所 セミナーグループ
〒112-0002 東京都文京区小石川2-22-2 和順ビル3階
TEL 03-5802-8367 E-mail project@jseinc.org
HP <http://www.jseinc.org/index.html>

The Japan Shipping Exchange, Inc.

<http://www.jseinc.org/index.html>